第２章　建築物のバリア

「官公庁施設（都庁舎、区・市役所、税務署など)」、「病院や診療所」、「飲食店（喫茶店や食堂、ファミリーレストランなど)」、「コンビニエンスストア」の施設について、調査基準日（平成 23 年 10 月 11 日）から過去１年くらいの間の「利用の有無」を聞いた。

また、各施設を利用したことが「ある」と答えた人に、「施設の整備状況に関する意識（高齢者や障害のある方・妊産婦や乳幼児を連れた方などが利用する場合、利用しやすいように整備されていると思うか)」について聞いた。

１　各施設の利用の有無

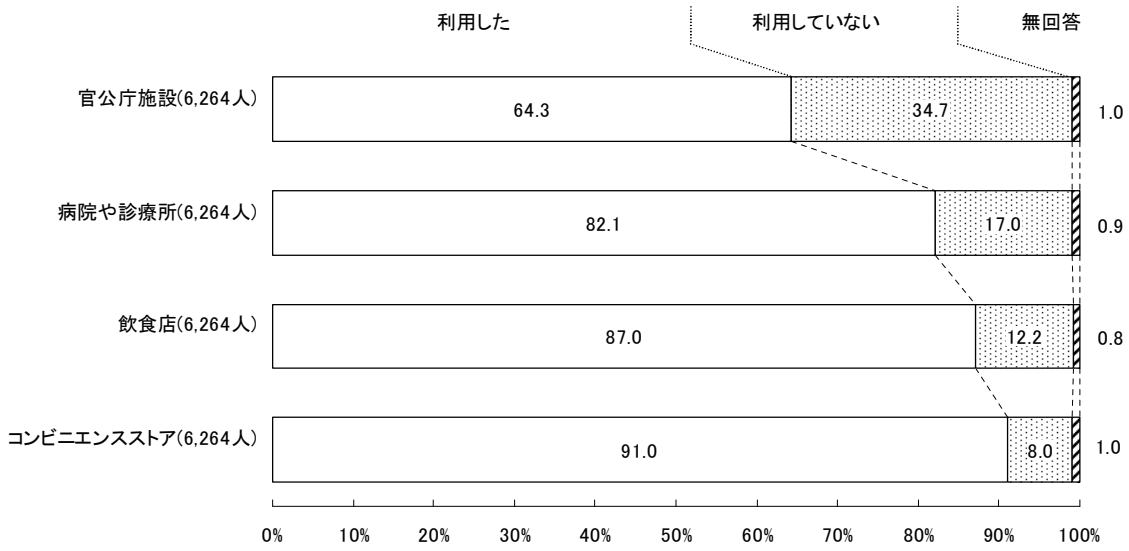
（１）各施設の利用の有無

「コンビニエンスストア」を利用した人は、全体の約９割

「官公庁施設」を利用した人は、64.3％と約６割となっている。

「病院や診療所」は 82.1％、「飲食店」は 87.0％、「コンビニエンスストア」は 91.0％となっている。(図Ⅱ-2-1)

図Ⅱ-2-1　官公庁施設、病院、飲食店、コンビニエンスストアの利用の有無



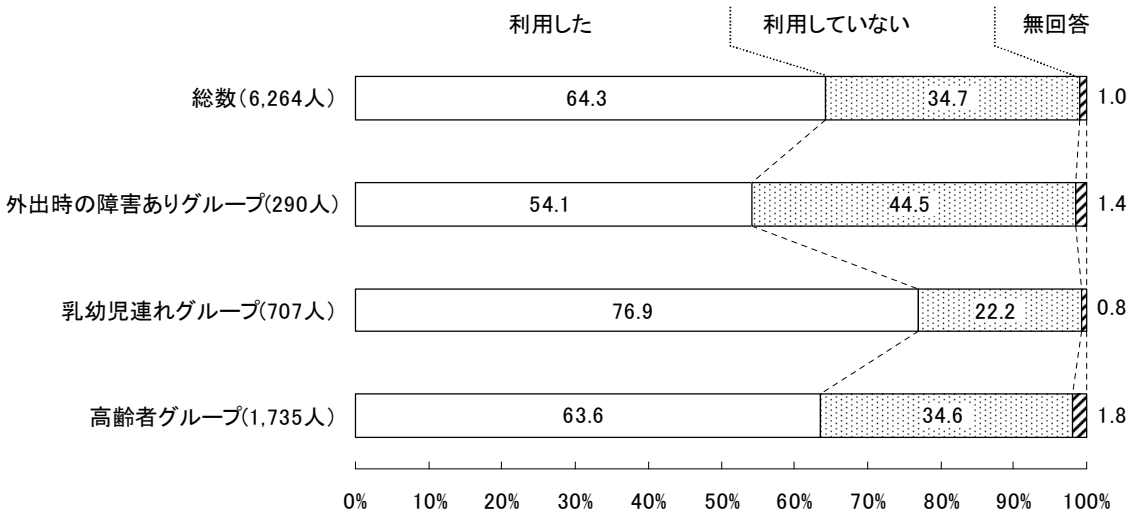
（２）各施設の利用の有無－外出時グループ別

「外出時の障害ありグループ」は、飲食店やコンビニエンスストア等の利用の割合が低い

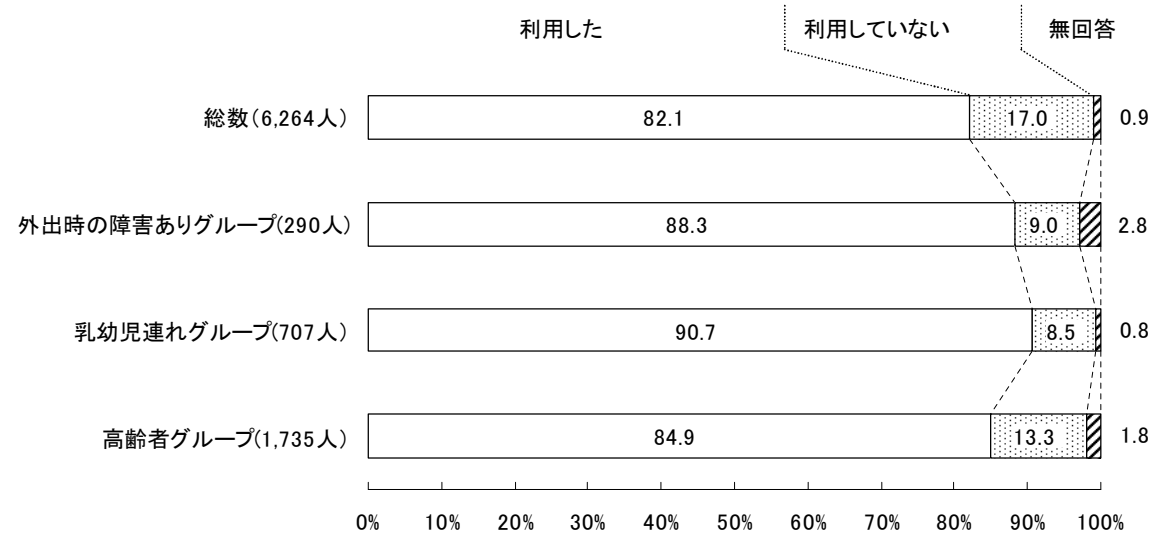
各施設の利用の有無を外出時グループ別にみると、「外出時の障害ありグループ」は、「官公庁施設」「飲食店」「コンビニエンスストア」の３施設について、「利用した」の割合が、総数に比べて低くなっている。

「乳幼児連れグループ」は、いずれの施設についても、「利用した」の割合が、総数に比べて高くなっている。（図Ⅱ-2-2～図Ⅱ-2-5）

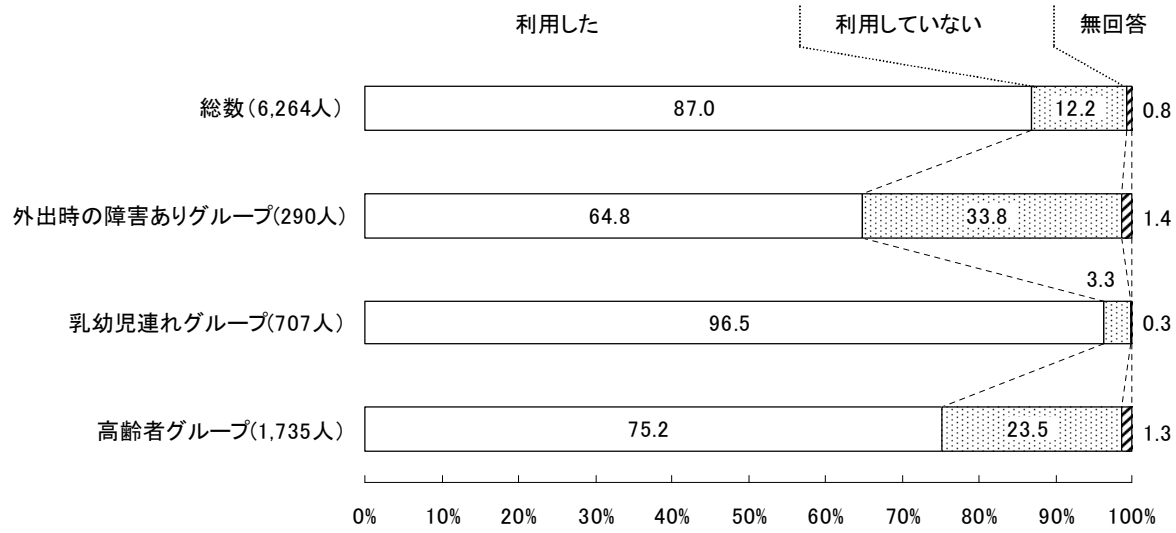
図Ⅱ-2-2　官公庁施設の利用の有無－外出時グループ別



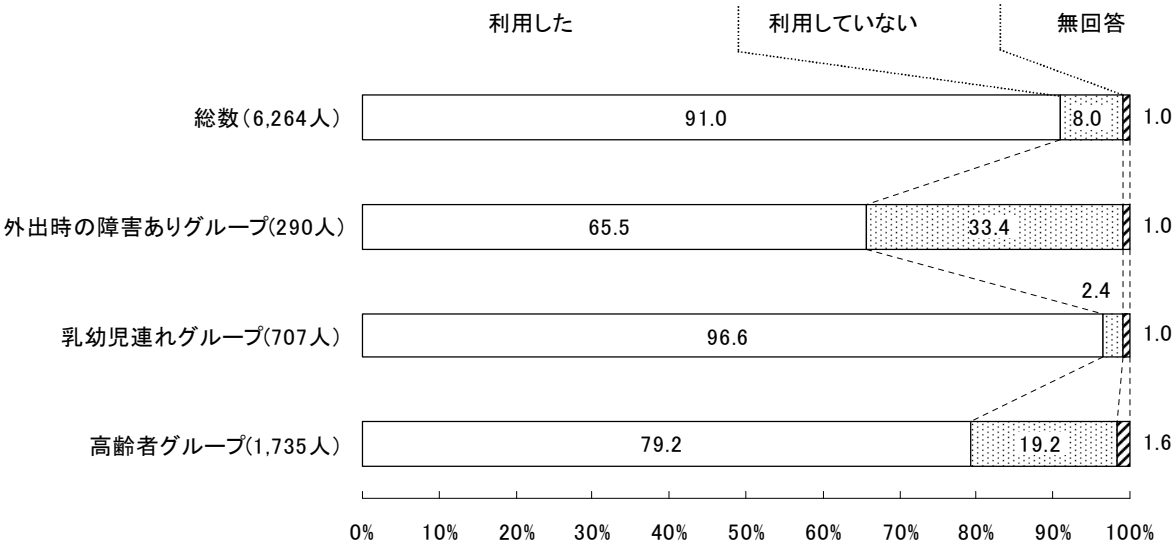
図Ⅱ-2-3　病院や診療所の利用の有無－外出時グループ別



図Ⅱ-2-4　飲食店の利用の有無－外出時グループ別



図Ⅱ-2-5　コンビニエンスストアの利用の有無－外出時グループ別



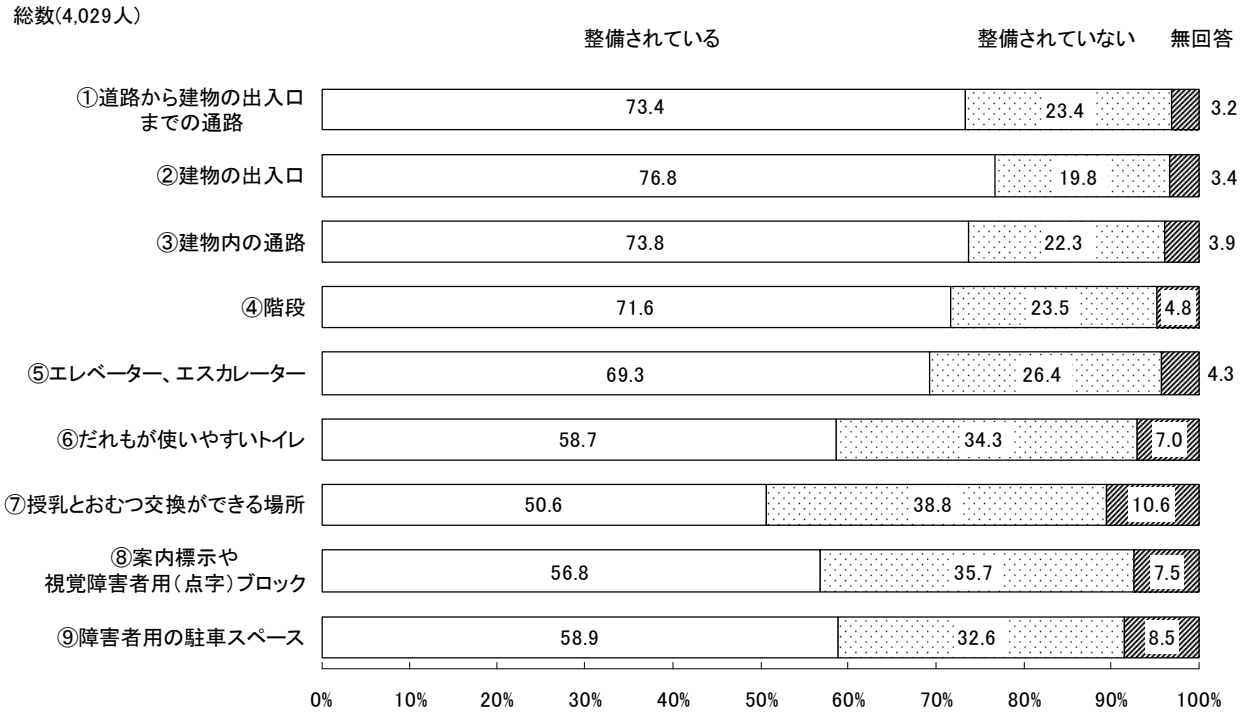
2　各施設の整備状況に関する意識

（１）官公庁施設の整備状況に関する意識

「整備されている」と思う人の割合が最も低いのは、「授乳とおむつ交換の場所」

官公庁施設を利用したことが「ある」と答えた人（4,029 人）に、官公庁施設の整備状況 9 項目について、整備されていると思うかどうか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物の出入口」で、76.8%となっている。一方、「整備されている」の割合が最も低いのは、「授乳とおむつ交換ができる場所」で、50.6%となっている。（図Ⅱ-2-6）

図Ⅱ-2-6　官公庁施設の整備状況に関する意識



（注）　「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

（注）「その他」の意見（計 238 件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

・該当する設備を利用していない、意識していないのでわからない（77 件）

・庁舎内の案内標示がわかりにくい（11 件）

・駐車スペース、トイレ、授乳スペース等を整備してほしい（11 件）

・職員の対応が不親切である（10 件）

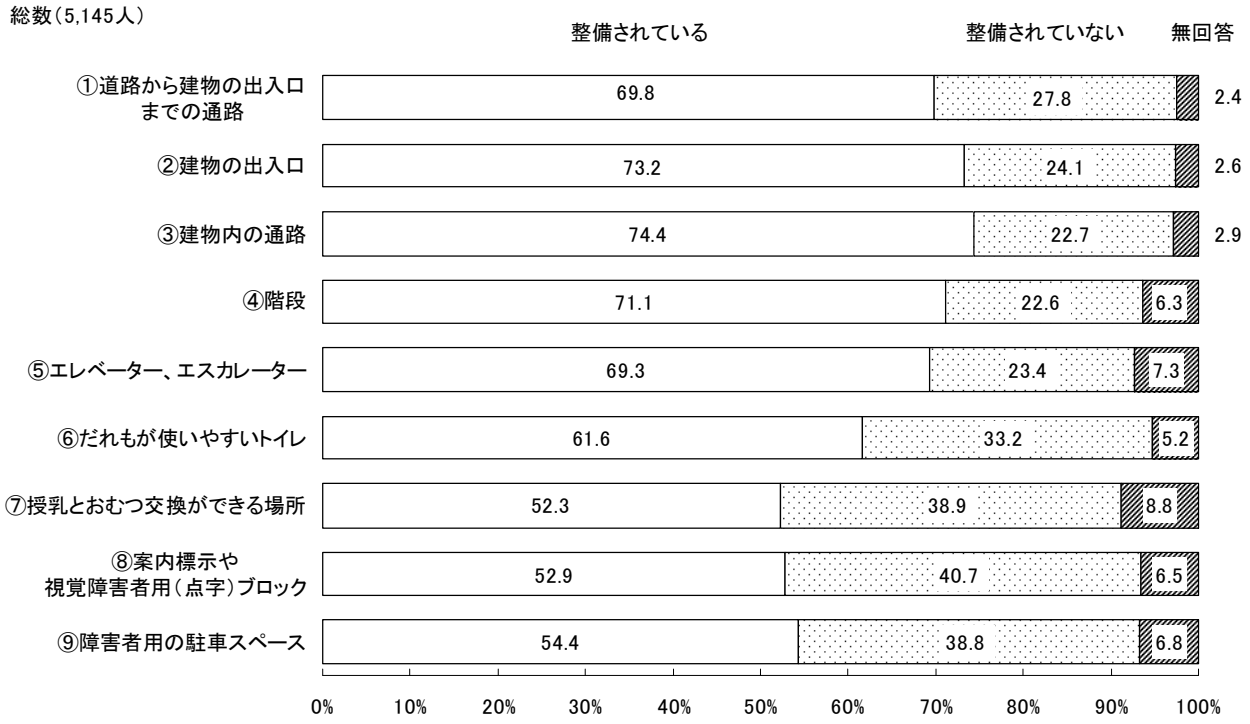
・施設により違いがある。古い建物は整備されていない（9 件）

（２）病院や診療所の整備状況に関する意識

「整備されている」と思う人の割合が最も低いのは、「授乳とおむつ交換の場所」

病院や診療所を利用したことが「ある」と答えた人（5,145 人）に、病院や診療所の整備状況 9 項目について、整備されていると思うかどうか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物内の通路」で、74.4％となっている。一方、「整備されている」の割合が最も低いのは、「授乳とおむつ交換ができる場所」で、52.3％となっている。（図Ⅱ-2-7）

図Ⅱ-2-7　病院や診療所の整備状況に関する意識



（注）　「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

（注）「その他」の意見（計 202 件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

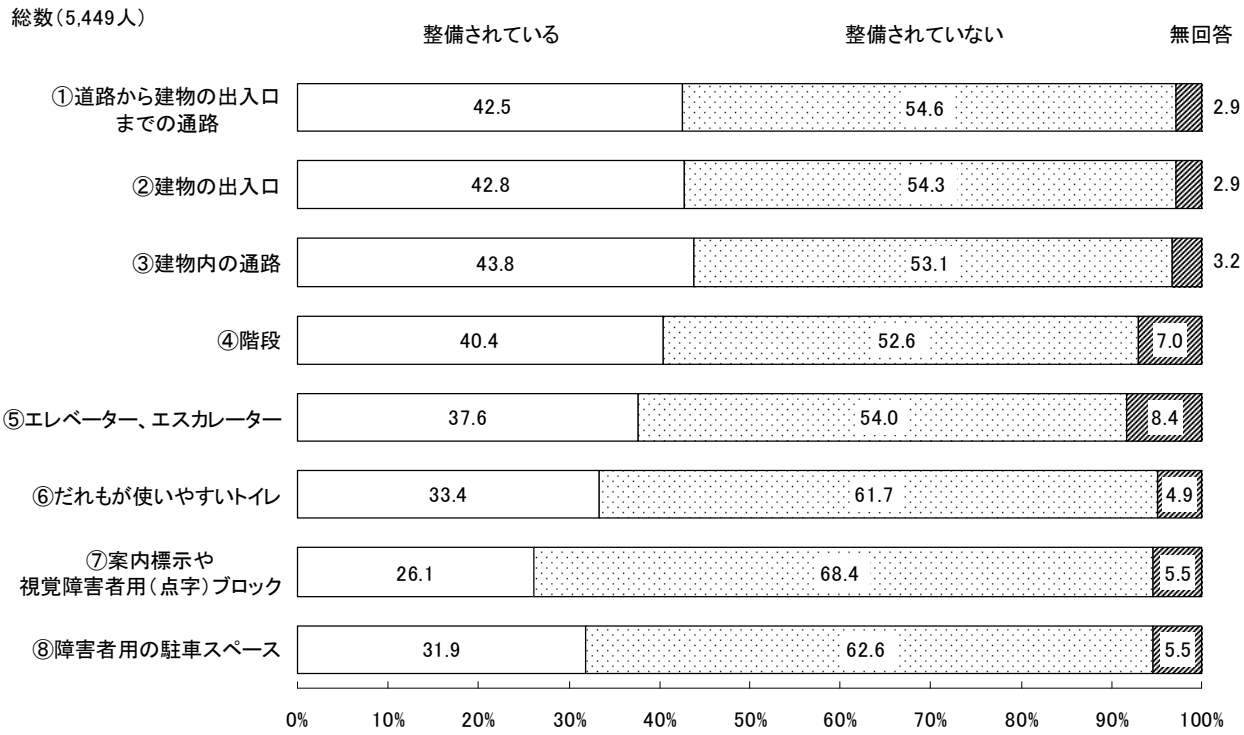
- 施設により違いがある。古い病院や規模の小さい診療所などは整備されていない（58 件）
- 意識していないのでわからない（40 件）
- 廊下、階段、待合室等のスペースが狭い（9 件）
- 駐車場が利用しにくい（8 件）

（３）飲食店の整備状況に関する意識

「整備されている」と思う人の割合が最も低いのは、「案内標示や視覚障害者用（点字）ブロック」

飲食店を利用したことが「ある」と答えた人（5,449 人）に、飲食店の整備状況 8 項目について、整備されていると思うかどうか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物内の通路」で、43.8％となっている。一方、「整備されている」の割合が最も低いのは、「案内標示や視覚障害者用（点字）ブロック」で、26.1％となっている。（図Ⅱ-2-8）

図Ⅱ-2-8　飲食店の整備状況に関する意識



（注）　飲食店については、「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。
（注）　「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

（注）「その他」の意見（計 196 件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

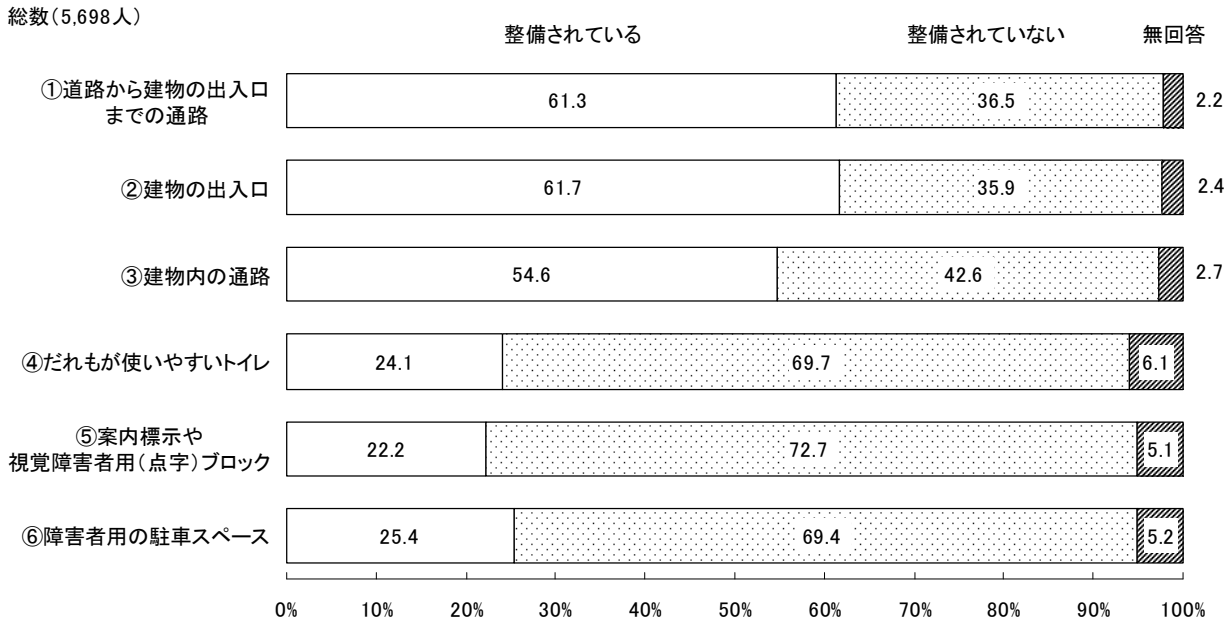
- 店により違いがある（46 件）
- 意識していないのでわからない（23 件）
- 全ての店にバリアフリー化を求める必要はない、難しいと思う（16 件）
- 店内のスペースにゆとりがほしい（12 件）
- 店内の分煙が不十分である（10 件）
- 段差がある、階段が利用しにくい等（10 件）
- 駐車場が利用しにくい（9 件）

（４）コンビニエンスストアの整備状況に関する意識

「整備されている」と思う人の割合が最も低いのは、「案内標示や視覚障害者用（点字）ブロック」

コンビニエンスストアを利用したことが「ある」と答えた人（5,698 人）に、コンビニエンスストアの整備状況 6 項目について、整備されていると思うかどうか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物の出入口」で、61.7%となっている。一方、「整備されている」の割合が最も低いのは、「案内標示や視覚障害者用（点字）ブロック」で、22.2%となっている。（図Ⅱ-2-9）

図Ⅱ-2-9　コンビニエンスストアの整備状況に関する意識



（注）　コンビニエンスストアについては、「階段」「エレベーター、エスカレーター」「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。

（注）　「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

（注）「その他」の意見（計 155 件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

・該当する設備を利用していない、意識していないのでわからない（31 件）

・店内が狭い（15 件）

・店舗により違いがある（14 件）

・全ての店舗にバリアフリー化を求める必要はない、難しいと思う（10 件）

・駐車場がない、適正に利用されていない（9 件）

（５）各施設の整備状況に関する意識―施設別の比較

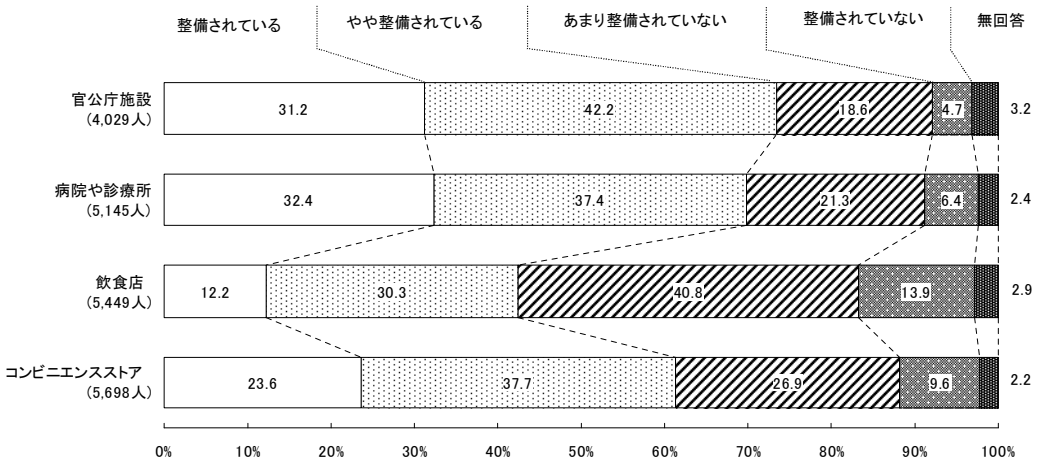
「飲食店」「コンビニエンスストア」について「整備されている」と思う人の割合は、「官公庁」「病院」に比べて低い

各施設の整備状況に関する意識を比較すると、「飲食店」と「コンビニエンスストア」は、いずれの項目についても、「官公庁施設」と「病院や診療所」に比べて、「整備されている」の割合が低くなっている。（図Ⅱ-2-10～図Ⅱ-2-18）

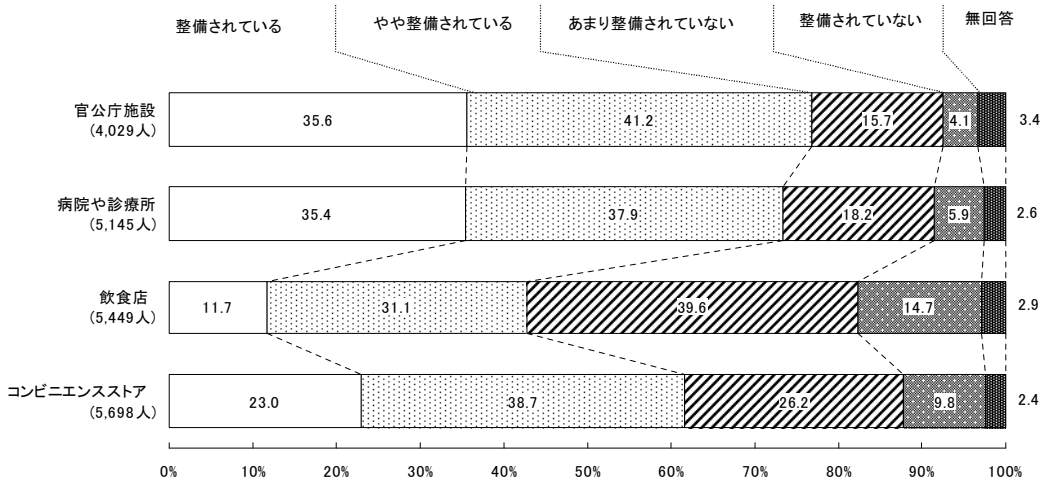
「授乳とおむつ交換ができる場所」の整備状況に関する意識は、「官公庁施設」と「病院や診療所」では、「整備されている」の割合が約５割となっている。（図Ⅱ-2-16）

（注）「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。
（注）飲食店については、「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。
（注）コンビニエンスストアについては、「階段」「エレベーター、エスカレーター」「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。

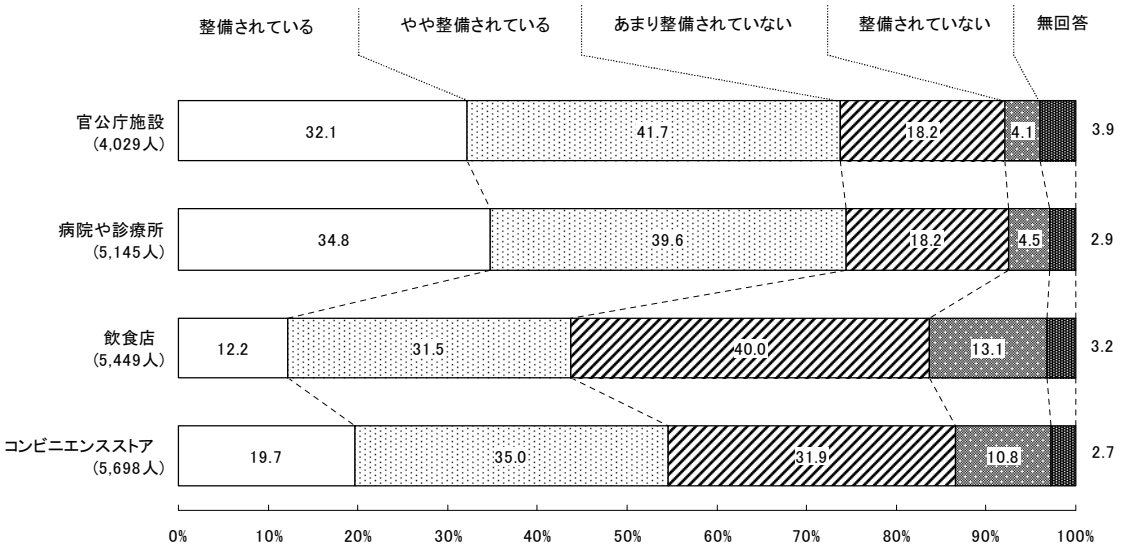
図Ⅱ-2-10　「道路から建物の出入口までの通路」の整備状況に関する意識－施設別の比較



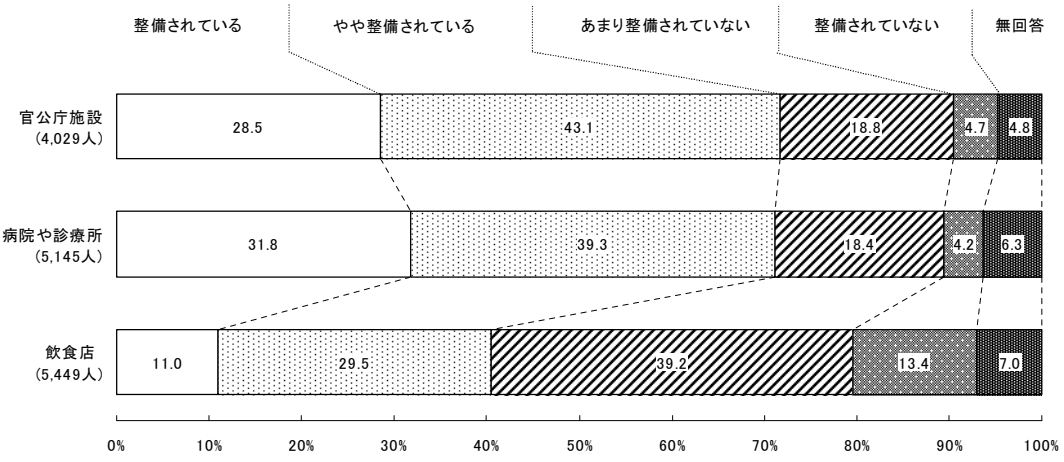
図Ⅱ-2-11　「建物の出入口」の整備状況に関する意識－施設別の比較



図Ⅱ-2-12　「建物内の通路」の整備状況に関する意識－施設別の比較

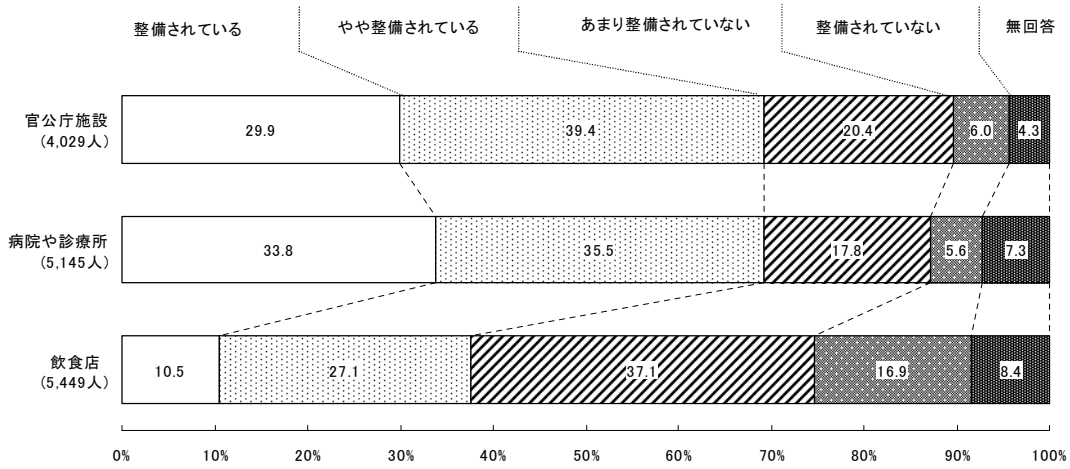


図Ⅱ-2-13　「階段」の整備状況に関する意識－施設別の比較



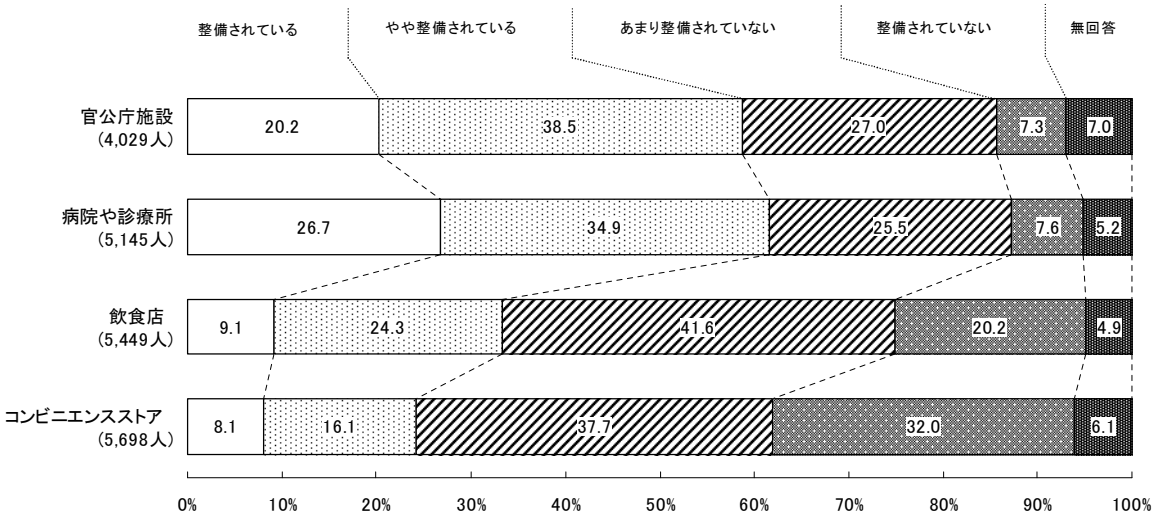
（注）コンビニエンスストアについては、「階段」の選択肢を設けていない。

図Ⅱ-2-14　「エレベーター、エスカレーター」の整備状況に関する意識－施設別の比較

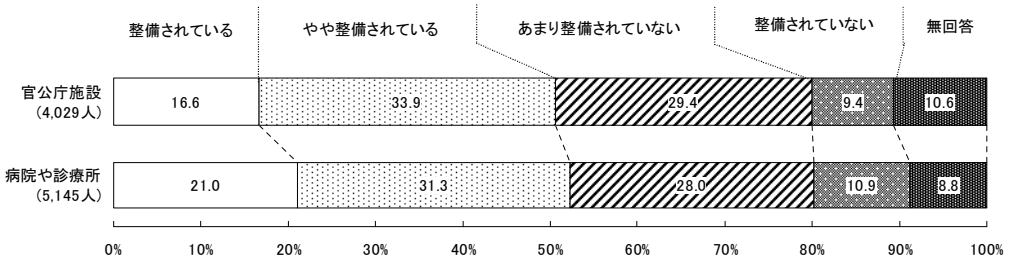


（注）コンビニエンスストアについては、「エレベーター、エスカレーター」の選択肢を設けていない。

図Ⅱ-2-15　「だれもが使いやすいトイレ」の整備状況に関する意識－施設別の比較

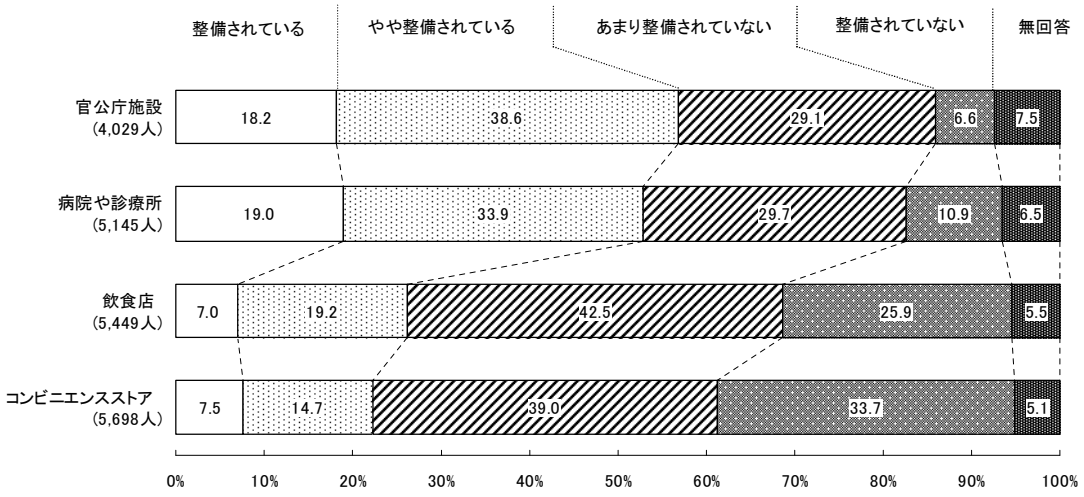


図Ⅱ-2-16　「授乳とおむつ交換ができる場所」の整備状況に関する意識－施設別の比較

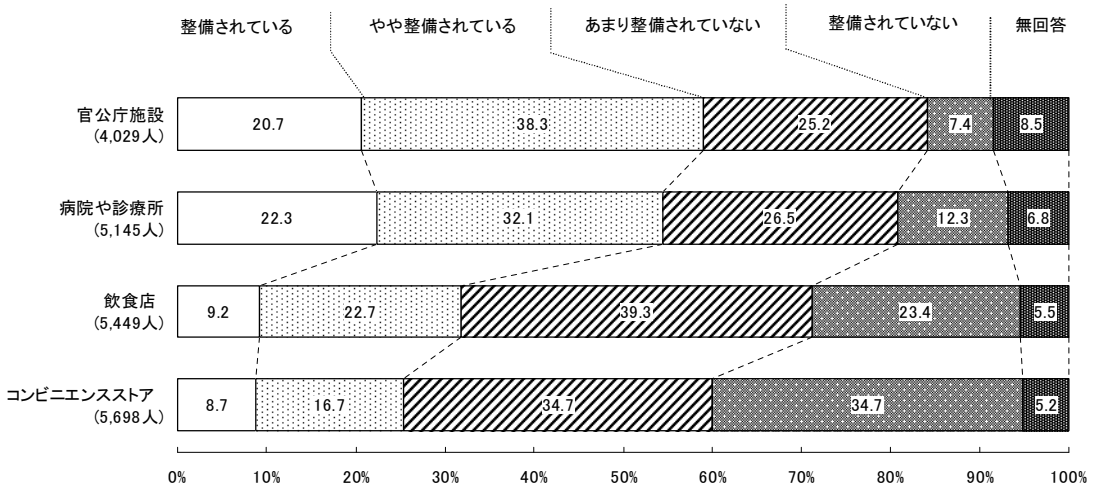


（注）飲食店とコンビニエンスストアについては、「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。

図Ⅱ-2-17　「案内標示や視覚障害者用（点字）ブロック」の整備状況に関する意識
－施設別の比較



図Ⅱ-2-18　「障害者用の駐車スペース」の整備状況に関する意識－施設別の比較



（６）各施設の整備状況に関する意識―外出時グループ別

「乳幼児連れグループ」は、「だれもが使いやすいトイレ」「授乳とおむつ交換の場所」について、「整備されていない」と思う人の割合が高い

各施設の整備状況に関する意識を外出時グループ別にみると、「乳幼児連れグループ」は、いずれの施設においても、「だれもが使いやすいトイレ」と「授乳とおむつ交換ができる場所（飲食店、コンビニエンスストアを除く）」の２項目について、「整備されていない」の割合が、総数に比べて高くなっている。（表Ⅱ-2-1～表Ⅱ-2-4）

表Ⅱ-2-1　官公庁施設の整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総数	整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	整備されていない	無回答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (4,029)	31.2	42.2	18.6	4.7	3.2
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	36.3	38.9	15.3	5.1	4.5
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	31.8	44.7	18.0	4.2	1.3
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	31.2	41.1	18.1	4.7	4.9
②建物の出入口	総数	100.0 (4,029)	35.6	41.2	15.7	4.1	3.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	36.3	38.9	12.7	4.5	7.6
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	37.1	41.7	16.5	3.1	1.5
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	35.3	38.9	15.6	4.4	5.7
③建物内の通路	総数	100.0 (4,029)	32.1	41.7	18.2	4.1	3.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	29.9	35.0	21.7	4.5	8.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	35.5	41.0	18.9	2.8	1.8
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	32.6	38.4	17.9	4.3	6.7
④階段	総数	100.0 (4,029)	28.5	43.1	18.8	4.7	4.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	29.9	31.2	20.4	7.6	10.8
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	33.1	45.6	15.6	2.8	2.9
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	24.7	41.2	19.7	6.4	8.0
⑤エレベーター、エスカレーター	総数	100.0 (4,029)	29.9	39.4	20.4	6.0	4.3
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	32.5	31.8	18.5	8.9	8.3
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	30.0	37.7	23.3	6.6	2.4
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	31.5	38.3	16.3	6.3	7.5
⑥だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (4,029)	20.2	38.5	27.0	7.3	7.0
					34.3		
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	19.1	31.8	24.2	10.8	14.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	19.3	35.1	32.0	10.8	2.8
					42.8		
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	20.4	37.1	23.4	7.2	11.9
⑦授乳とおむつ交換ができる場所	総数	100.0 (4,029)	16.6	33.9	29.4	9.4	10.6
					38.8		
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	16.6	23.6	28.7	8.3	22.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	14.0	29.2	37.5	15.4	3.9
					52.9		
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	15.6	31.7	26.5	7.6	18.6
⑧案内標示や視覚障害者誘導用（点字）ブロック	総数	100.0 (4,029)	18.2	38.6	29.1	6.6	7.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	15.3	28.7	28.7	10.2	17.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	20.8	42.5	29.2	4.0	3.5
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	15.8	34.6	29.1	7.2	13.3
⑨障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (4,029)	20.7	38.3	25.2	7.4	8.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (157)	20.4	25.5	24.8	10.2	19.1
	乳幼児連れグループ	100.0 (544)	22.6	40.1	26.5	6.6	4.2
	高齢者グループ	100.0 (1,104)	18.3	33.2	26.2	7.7	14.6

表Ⅱ-2-2　病院や診療所の整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総数	整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	整備されていない	無回答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (5,145)	32.4	37.4	21.3	6.4	2.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	38.7	35.5	15.2	7.8	2.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	29.5	39.8	23.4	6.1	1.2
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	39.8	35.9	15.2	5.4	3.7
②建物の出入口	総数	100.0 (5,145)	35.4	37.9	18.2	5.9	2.6
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	40.6	36.7	12.1	6.3	4.3
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	32.9	39.6	20.3	5.9	1.2
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	43.3	34.8	13.5	3.9	4.4
③建物内の通路	総数	100.0 (5,145)	34.8	39.6	18.2	4.5	2.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	41.0	37.5	11.3	5.5	4.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	34.8	41.5	18.4	4.1	1.2
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	41.3	37.1	13.5	3.3	4.8
④階段	総数	100.0 (5,145)	31.8	39.3	18.4	4.2	6.3
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	33.6	33.6	16.0	4.7	12.1
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	32.4	39.6	20.4	3.4	4.1
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	34.7	36.3	15.1	4.1	9.8
⑤エレベーター、エスカレーター	総数	100.0 (5,145)	33.8	35.5	17.8	5.6	7.3
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	38.3	31.6	14.1	6.3	9.8
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	32.3	34.5	22.6	6.4	4.2
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	39.7	32.8	12.8	4.3	10.4
⑥だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (5,145)	26.7	34.9	25.5	7.6	5.2
					33.2		
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	28.9	34.0	18.4	7.8	10.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	26.7	31.4	31.7	8.7	1.6
					40.4		
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	30.3	33.1	19.6	7.3	9.8
⑦授乳とおむつ交換ができる場所	総数	100.0 (5,145)	21.0	31.3	28.0	10.9	8.8
					38.9		
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	20.3	27.0	21.1	10.2	21.5
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	20.1	32.4	32.4	12.9	2.0
					45.4		
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	22.6	28.2	21.9	10.3	17.1
⑧案内標示や視覚障害者誘導用(点字)ブロック	総数	100.0 (5,145)	19.0	33.9	29.7	10.9	6.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	20.3	34.0	14.8	15.6	15.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	20.3	36.3	31.5	9.2	2.7
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	21.3	32.1	23.9	10.2	12.5
⑨障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (5,145)	22.3	32.1	26.5	12.3	6.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (256)	22.3	29.3	19.1	16.4	12.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (641)	24.0	32.1	29.8	11.5	2.5
	高齢者グループ	100.0 (1,473)	24.0	29.3	22.8	11.5	12.4

(注)「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

表Ⅱ-2-3　飲食店の整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総数	整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	整備されていない	無回答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (5,449)	12.2	30.3	40.8	13.9	2.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	17.0	26.1	36.7	17.0	3.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	12.2	31.5	42.2	12.0	2.1
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	16.6	31.7	34.8	12.0	4.8
②建物の出入口	総数	100.0 (5,449)	11.7	31.1	39.6	14.7	2.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	17.6	30.9	31.4	17.0	3.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	9.7	28.9	44.0	15.4	2.1
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	16.5	34.0	33.3	11.2	5.0
③建物内の通路	総数	100.0 (5,449)	12.2	31.5	40.0	13.1	3.2
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	16.5	31.4	32.4	16.0	3.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	10.3	32.7	41.6	13.5	1.9
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	16.3	33.5	33.9	10.6	5.7
④階段	総数	100.0 (5,449)	11.0	29.5	39.2	13.4	7.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	10.6	26.6	30.3	17.0	15.4
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	10.3	30.4	42.1	12.2	5.1
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	14.1	30.1	33.4	10.7	11.7
⑤エレベーター、エスカレーター	総数	100.0 (5,449)	10.5	27.1	37.1	16.9	8.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	14.4	25.0	26.1	17.6	17.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	8.8	28.3	38.7	18.3	5.9
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	14.1	29.4	30.1	12.3	14.1
⑥だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (5,449)	9.1	24.3	41.6	20.2	4.9
					61.7		
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	10.6	26.1	32.4	19.1	11.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	8.7	19.5	45.2	24.6	2.1
					69.8		
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	11.2	25.8	36.2	16.4	10.4
⑦案内標示や視覚障害者誘導用（点字）ブロック	総数	100.0 (5,449)	7.0	19.2	42.5	25.9	5.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	9.6	19.7	29.3	26.1	15.4
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	6.7	19.1	45.0	26.1	3.1
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	9.2	20.0	38.7	20.8	11.3
⑧障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (5,449)	9.2	22.7	39.3	23.4	5.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (188)	10.1	21.3	30.9	25.0	12.8
	乳幼児連れグループ	100.0 (682)	10.7	22.7	41.1	22.0	3.5
	高齢者グループ	100.0 (1,304)	10.9	21.6	36.3	19.9	11.2

（注）飲食店については、「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。

表Ⅱ-2-4　コンビニエンスストアの整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総数	整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	整備されていない	無回答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (5,698)	23.6	37.7	26.9	9.6	2.2
	外出時の障害ありグループ	100.0 (190)	27.9	34.7	22.1	12.1	3.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (683)	24.5	38.4	26.5	9.4	1.3
	高齢者グループ	100.0 (1,374)	28.4	35.4	24.8	7.8	3.6
②建物の出入口	総数	100.0 (5,698)	23.0	38.7	26.2	9.8	2.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (190)	23.7	41.6	20.0	10.0	4.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (683)	25.0	37.8	25.2	10.7	1.3
	高齢者グループ	100.0 (1,374)	26.2	38.3	23.4	8.1	4.1
③建物内の通路	総数	100.0 (5,698)	19.7	35.0	31.9	10.8	2.7
	外出時の障害ありグループ	100.0 (190)	21.6	32.1	30.5	10.5	5.3
	乳幼児連れグループ	100.0 (683)	19.2	37.0	30.2	12.4	1.2
	高齢者グループ	100.0 (1,374)	23.4	34.9	28.7	7.7	5.2
④だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (5,698)	8.1	16.1	37.7	32.0	6.1
	外出時の障害ありグループ	100.0 (190)	9.5	20.0	27.9	28.4	14.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (683)	5.1	13.3	35.0	44.8	1.8
	高齢者グループ	100.0 (1,374)	10.3	18.2	36.8	23.1	11.6
⑤案内標示や視覚障害者誘導用(点字)ブロック	総数	100.0 (5,698)	7.5	14.7	39.0	33.7	5.1
	外出時の障害ありグループ	100.0 (190)	8.9	14.7	30.5	33.7	12.1
	乳幼児連れグループ	100.0 (683)	5.7	16.3	36.0	39.4	2.6
	高齢者グループ	100.0 (1,374)	10.5	16.8	36.5	26.2	10.0
⑥障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (5,698)	8.7	16.7	34.7	34.7	5.2
	外出時の障害ありグループ	100.0 (190)	9.5	14.7	26.8	35.3	13.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (683)	7.9	15.2	32.8	41.6	2.5
	高齢者グループ	100.0 (1,374)	11.4	17.9	31.7	28.5	10.5

（注）コンビニエンスストアについては、「階段」「エレベーター、エスカレーター」「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。

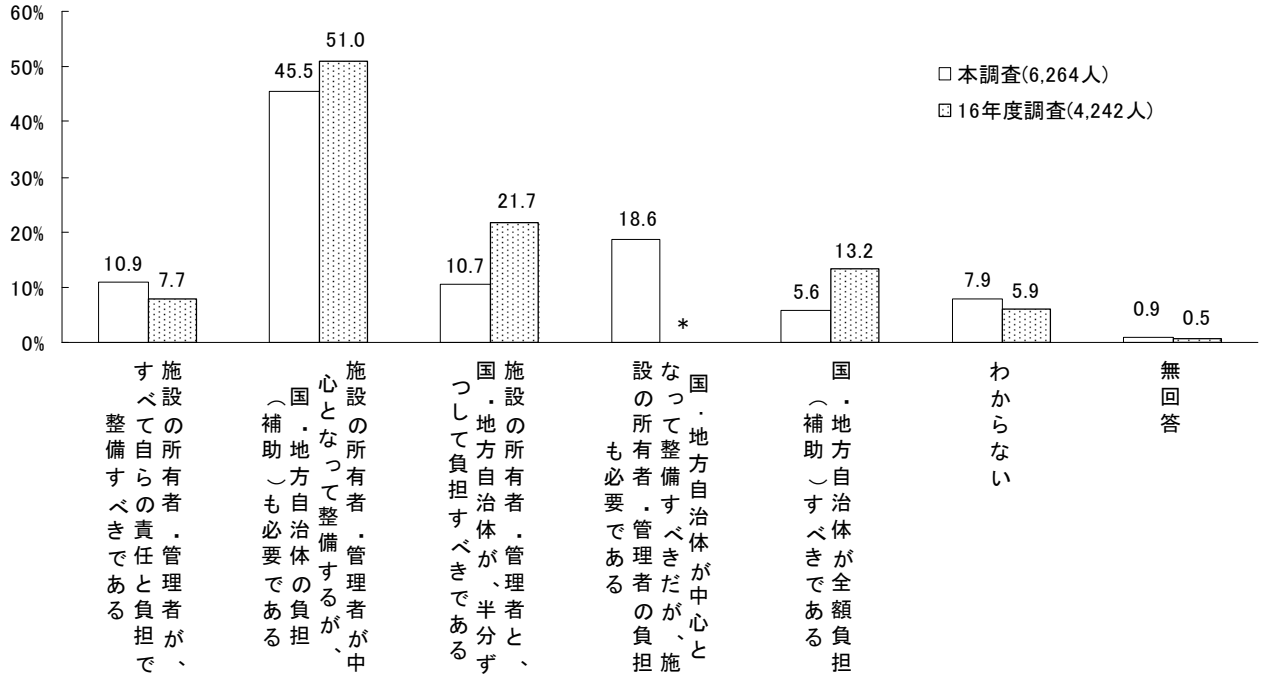
3　施設等を整備するための費用負担

（1）施設等を整備するための費用負担－16 年度調査との比較

「施設の所有者・管理者が中心で、国・自治体も負担」の割合が最も高く、約 4 割

駅や病院などの不特定多数の人が利用する施設や公共交通機関を、高齢者や障害のある方など全ての人々が安全で快適に利用できるように整備するための費用の考え方について聞いたところ、「施設の所有者・管理者が中心となって整備するが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である」の割合が最も高く、45.5%となっている。（図Ⅱ-2-19）

図Ⅱ-2-19　施設等を整備するための費用負担－16 年度調査と比較



（注）16 年度調査では、「国・地方自治体が中心となって整備すべきだが、施設の所有者・管理者の負担も必要である」の選択肢を設けていないため、データが存在しない。

（２）施設等を整備するための費用負担－性・年齢階級別

男女いずれの年齢階級でも、「施設の所有者・管理者が中心で、国・自治体も負担」の割合が最も高い

施設等を整備するための費用負担を性・年齢階級別にみると、男女いずれの年代においても、「施設の所有者・管理者が中心となって整備すべきだが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である」の割合が最も高くなっている。（表Ⅱ-2-5）

表Ⅱ-2-5　施設等を整備するための費用負担－性・年齢階級別

	総数	施設の所有者・管理者が、全て自らの責任と負担で整備すべきである	施設の所有者・管理者が中心となって整備すべきだが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である	施設の所有者・管理者と、国・地方自治体が、半分ずつ負担して整備すべきである	国・地方自治体が中心となって整備すべきだが、施設の所有者・管理者の負担も必要である	国・地方自治体が全額負担（補助）	わからない	無回答
総数	100.0 (6,264)	10.9	45.5	10.7	18.6	5.6	7.9	0.9
男	100.0 (2,962)	12.3	43.9	11.2	18.5	6.6	6.5	1.0
20～29歳	100.0 (284)	10.2	41.5	10.6	22.2	10.6	4.6	0.4
30～39歳	100.0 (470)	11.3	39.6	10.9	23.2	9.4	4.7	1.1
40～49歳	100.0 (522)	13.0	42.5	15.1	16.9	6.1	5.9	0.4
50～59歳	100.0 (483)	10.1	43.1	12.2	19.5	8.7	5.6	0.8
60～69歳	100.0 (643)	10.1	48.5	10.7	18.5	5.0	6.1	1.1
70～79歳	100.0 (419)	17.2	46.1	7.2	14.1	3.3	10.0	2.1
80歳以上	100.0 (139)	20.1	43.9	9.4	10.1	1.4	13.7	1.4
(再掲)65歳以上	100.0 (863)	15.2	46.8	9.3	14.4	3.1	9.8	1.4
女	100.0 (3,302)	9.5	46.9	10.2	18.6	4.6	9.2	0.8
20～29歳	100.0 (340)	7.1	42.1	13.8	22.6	6.8	7.4	0.3
30～39歳	100.0 (522)	9.0	44.1	13.4	22.0	5.7	5.4	0.4
40～49歳	100.0 (639)	8.1	49.0	12.1	20.7	3.9	5.8	0.5
50～59歳	100.0 (569)	7.9	52.9	8.3	17.8	5.4	7.0	0.7
60～69歳	100.0 (656)	12.0	49.4	8.2	16.5	3.8	9.0	1.1
70～79歳	100.0 (416)	12.0	44.5	7.2	13.2	2.6	18.0	2.4
80歳以上	100.0 (157)	11.5	32.5	8.3	17.2	5.1	24.8	0.6
(再掲)65歳以上	100.0 (872)	12.8	43.5	7.5	14.3	3.4	16.6	1.8

第３章　住宅のバリア

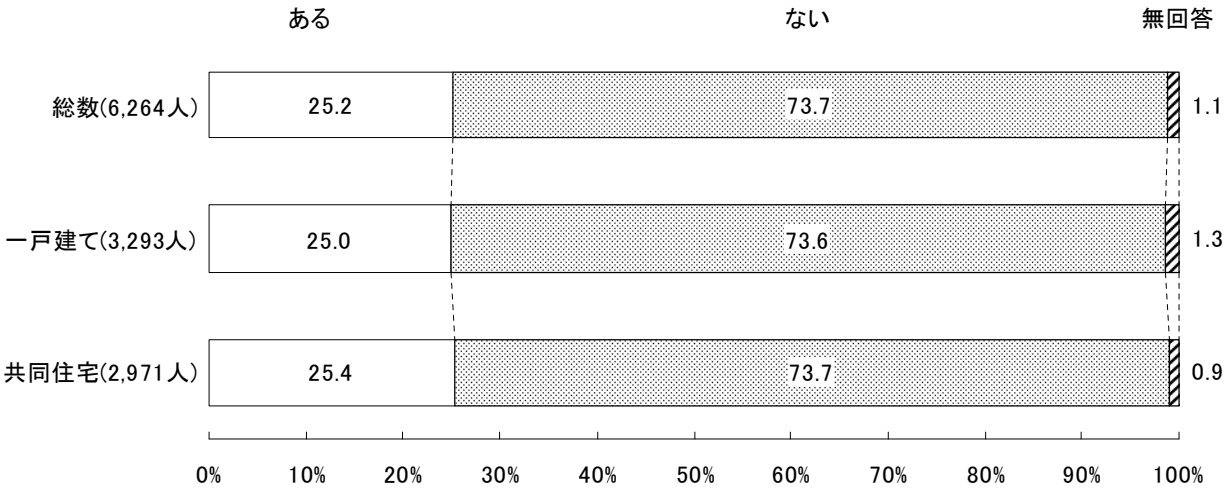
１　現在の住宅でのバリアの有無

（１）現在の住宅でのバリアの有無－住宅の建て方別

「バリアがある」の割合は、25.2%

現在住んでいる住宅で、バリアフリー化が進んでいないために、日常生活において、不便や不安を感じるところがあるか（以下、「バリアの有無」）を聞いたところ、「ある」の割合は25.2%、「ない」の割合は73.7%となっている。（図Ⅱ-3-1）

図Ⅱ-3-1　現在の住宅でのバリアの有無－住宅の建て方別



（２）現在の住宅でのバリアの有無－住宅の種類別

「バリアがある」の割合は、「持家（共同住宅）」20.5%、「民間賃貸住宅（共同住宅）」29.3%

バリアの有無を住宅の種類別にみると、バリアを感じるところが「ある」の割合は、「持家（共同住宅）」20.5%、「民間賃貸住宅（共同住宅）」29.3%と、共同住宅においては、民間賃貸住宅の方が持家よりも8.8ポイント高くなっている。（表Ⅱ-3-1）

表Ⅱ-3-1　現在の住宅でのバリアの有無－住宅の種類別

	総数	ある	ない	無回答
総数	100.0 (6,264)	25.2	73.7	1.1
持家	100.0 (4,396)	23.4	75.3	1.3
持家（一戸建て）	100.0 (3,114)	24.6	74.0	1.4
持家（共同住宅）	100.0 (1,282)	20.5	78.3	1.2
借家・賃貸住宅等	100.0 (1,795)	29.5	69.9	0.6
民間賃貸住宅（一戸建て）	100.0 (123)	31.7	68.3	－
民間賃貸住宅（共同住宅）	100.0 (1,050)	29.3	70.1	0.6
都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅	100.0 (516)	29.8	69.4	0.8
社宅・公務員住宅等の給与住宅	100.0 (106)	26.4	72.6	0.9
間借り・その他	100.0 (59)	28.8	69.5	1.7

（注）住宅の種類別のうち、「高齢者向け住宅」については、母集団が3人のため省略した。

（３）現在の住宅でのバリアの有無（一戸建て）－性・年齢階級別

一戸建てで、「バリアがある」の割合は、男性 22.1%、女性 27.8%

一戸建てのバリアの有無を性・年齢階級別にみると、バリアを感じるところが「ある」の割合は、男性 22.1%、女性 27.8%で、女性の方が 5.7 ポイント高くなっている。

また、65 歳以上では、「ある」の割合は、男性 27.7%、女性 31.4%と、男女とも約 3 割となっている。(表Ⅱ-3-2)

表Ⅱ-3-2　現在の住宅でのバリアの有無（一戸建て）－性・年齢階級別

	総数	ある	ない	無回答
総数	100.0 (3,293)	25.0	73.6	1.3
男	100.0 (1,593)	22.1	76.6	1.3
20～29歳	100.0 (133)	18.8	79.7	1.5
30～39歳	100.0 (180)	15.6	84.4	－
40～49歳	100.0 (267)	20.2	79.0	0.7
50～59歳	100.0 (269)	21.2	77.3	1.5
60～69歳	100.0 (384)	19.8	79.2	1.0
70～79歳	100.0 (261)	27.6	69.7	2.7
80歳以上	100.0 (98)	39.8	59.2	1.0
(再掲)65歳以上	100.0 (553)	27.7	70.9	1.4
女	100.0 (1,700)	27.8	70.8	1.4
20～29歳	100.0 (150)	14.7	84.7	0.7
30～39歳	100.0 (195)	28.7	70.3	1.0
40～49歳	100.0 (298)	26.5	71.8	1.7
50～59歳	100.0 (317)	28.4	71.0	0.6
60～69歳	100.0 (380)	26.3	73.2	0.5
70～79歳	100.0 (251)	33.9	62.9	3.2
80歳以上	100.0 (108)	37.0	59.3	3.7
(再掲)65歳以上	100.0 (532)	31.4	66.0	2.6

（４）現在の住宅でのバリアの有無（共同住宅）－性・年齢階級別

共同住宅で、「バリアがある」の割合は、男性 21.3%、女性 28.8%

共同住宅のバリアの有無を性・年齢階級別にみると、バリアを感じるところが「ある」の割合は、男性 21.3%、女性 28.8%で、女性の方が 7.5 ポイント高くなっている。

また、20～60 代では、男性より女性の方が「ある」の割合が高くなっている。(表Ⅱ-3-3)

表Ⅱ-3-3　現在の住宅でのバリアの有無（共同住宅）－性・年齢階級別

	総数	ある	ない	無回答
総数	100.0 (2,971)	25.4	73.7	0.9
男	100.0 (1,369)	21.3	78.0	0.7
20～29歳	100.0 (151)	16.6	82.8	0.7
30～39歳	100.0 (290)	20.0	79.7	0.3
40～49歳	100.0 (255)	18.8	80.4	0.8
50～59歳	100.0 (214)	21.0	79.0	－
60～69歳	100.0 (259)	26.3	73.7	－
70～79歳	100.0 (158)	22.2	76.6	1.3
80歳以上	100.0 (41)	31.7	61.0	7.3
(再掲)65歳以上	100.0 (310)	24.5	73.9	1.6
女	100.0 (1,602)	28.8	70.1	1.1
20～29歳	100.0 (190)	27.9	72.1	－
30～39歳	100.0 (327)	30.0	69.4	0.6
40～49歳	100.0 (341)	28.2	71.6	0.3
50～59歳	100.0 (252)	32.1	67.1	0.8
60～69歳	100.0 (276)	31.2	68.1	0.7
70～79歳	100.0 (165)	23.0	72.7	4.2
80歳以上	100.0 (49)	18.4	75.5	6.1
(再掲)65歳以上	100.0 (340)	25.6	70.9	3.5

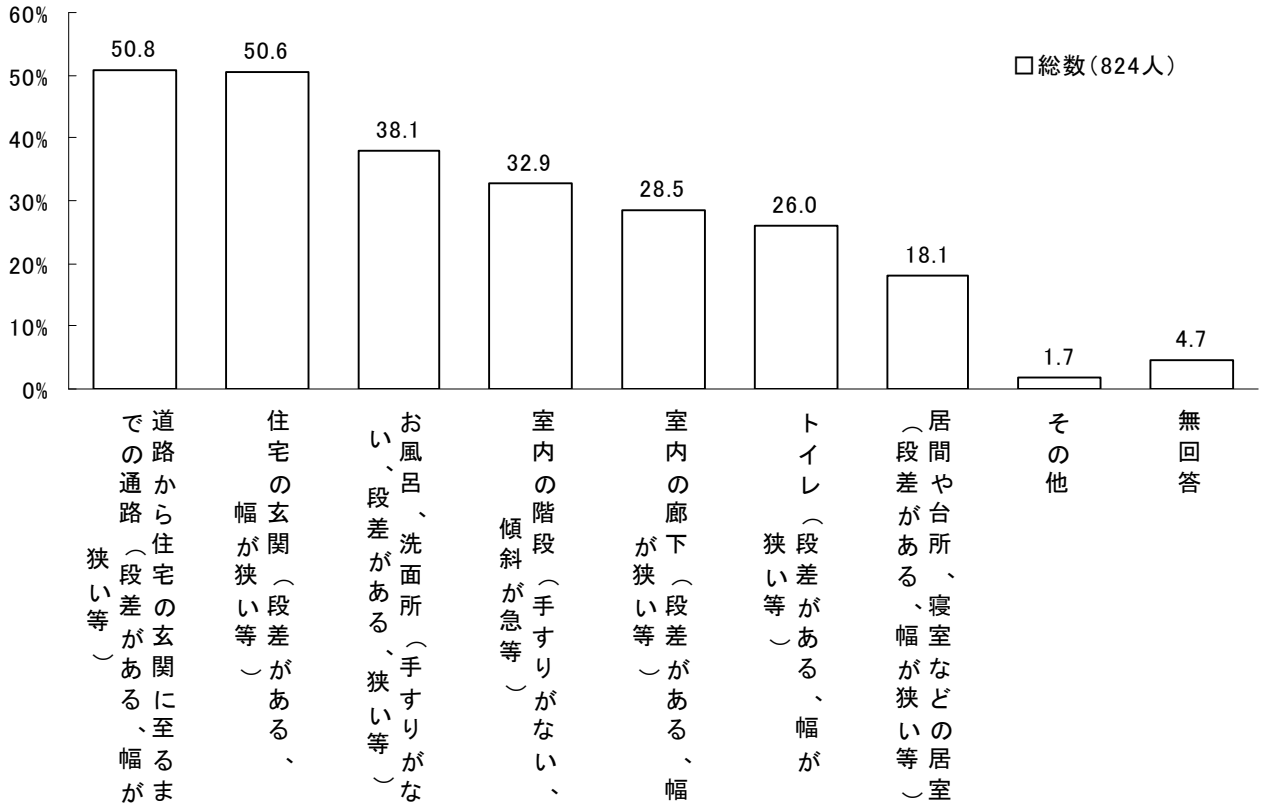
2　現在の住宅でのバリアの箇所

（1）現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕

「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」「住宅の玄関」の割合が、それぞれ約5割

一戸建てでバリアを感じるところが「ある」と答えた人（824人）に、バリアを感じる箇所を聞いたところ、「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」の割合が50.8%、「住宅の玄関」が50.6%となっている。（図Ⅱ-3-2）

図Ⅱ-3-2　現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕



（２）現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－性・年齢階級別

男女とも「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」「住宅の玄関」の割合が、約５割

一戸建てのバリアの箇所を性・年齢階級別にみると、「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」と「住宅の玄関」の２項目が、男女ともそれぞれ約５割と高くなっている。(表Ⅱ-3-4)

表Ⅱ-3-4　現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－性・年齢階級別

	総数	道路から住宅の玄関に至るまでの通路（段差がある、幅が狭い等）	住宅の玄関（段差がある、幅が狭い等）	室内の廊下（段差がある、幅が狭い等）	室内の階段（手すりがない、傾斜が急等）	居間や台所、寝室などの居室（段差がある、幅が狭い等）	お風呂、洗面所（手すりがない、段差がある、狭い等）	トイレ（段差がある、幅が狭い等）	その他	無回答
総数	100.0 (824)	50.8	50.6	28.5	32.9	18.1	38.1	26.0	1.7	4.7
男	100.0 (352)	52.3	50.6	29.3	34.1	17.3	37.8	25.0	1.4	5.7
20～29歳	100.0 (25)	52.0	56.0	24.0	44.0	8.0	24.0	20.0	－	4.0
30～39歳	100.0 (28)	64.3	39.3	17.9	32.1	10.7	35.7	25.0	－	7.1
40～49歳	100.0 (54)	53.7	64.8	27.8	31.5	9.3	22.2	16.7	－	9.3
50～59歳	100.0 (57)	61.4	61.4	36.8	31.6	15.8	31.6	35.1	－	7.0
60～69歳	100.0 (76)	52.6	43.4	28.9	35.5	17.1	42.1	25.0	1.3	6.6
70～79歳	100.0 (72)	50.0	43.1	33.3	38.9	26.4	52.8	26.4	4.2	－
80歳以上	100.0 (39)	30.8	48.7	23.1	23.1	25.6	41.0	20.5	2.6	7.7
(再掲)65歳以上	100.0 (153)	43.8	41.8	26.8	34.6	21.6	45.1	24.2	2.6	3.3
女	100.0 (472)	49.8	50.6	28.0	32.0	18.6	38.3	26.7	1.9	4.0
20～29歳	100.0 (22)	40.9	40.9	22.7	27.3	－	31.8	22.7	－	9.1
30～39歳	100.0 (56)	64.3	50.0	19.6	26.8	12.5	33.9	25.0	3.6	3.6
40～49歳	100.0 (79)	46.8	59.5	36.7	31.6	20.3	46.8	34.2	1.3	3.8
50～59歳	100.0 (90)	56.7	45.6	20.0	31.1	22.2	32.2	26.7	1.1	2.2
60～69歳	100.0 (100)	45.0	51.0	28.0	39.0	17.0	41.0	28.0	3.0	6.0
70～79歳	100.0 (85)	48.2	50.6	35.3	31.8	24.7	37.6	24.7	－	3.5
80歳以上	100.0 (40)	40.0	50.0	27.5	27.5	17.5	40.0	17.5	5.0	2.5
(再掲)65歳以上	100.0 (167)	46.1	50.9	31.7	34.7	21.6	38.3	25.1	1.8	3.0

（３）現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕
－世帯類型（6 歳未満の子供、要介護認定、障害者手帳所持者の有無）別

要介護認定を受けている人がいる世帯は、「住宅の玄関」の割合が最も高く、約 6 割

一戸建てのバリアの箇所を世帯類型別にみると、「要介護認定を受けている人がいる世帯」では、「住宅の玄関」の割合が 62.9%と最も高く、いない世帯に比べて、14.0 ポイント高くなっている。

「障害者手帳所持者がいる世帯」では、「お風呂、洗面所」の割合が 54.6%と最も高く、いない世帯に比べて、19.1 ポイント高くなっている。（表Ⅱ-3-5）

表Ⅱ-3-5　現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕
－世帯類型（6 歳未満の子供、要介護認定、障害者手帳所持者の有無）別

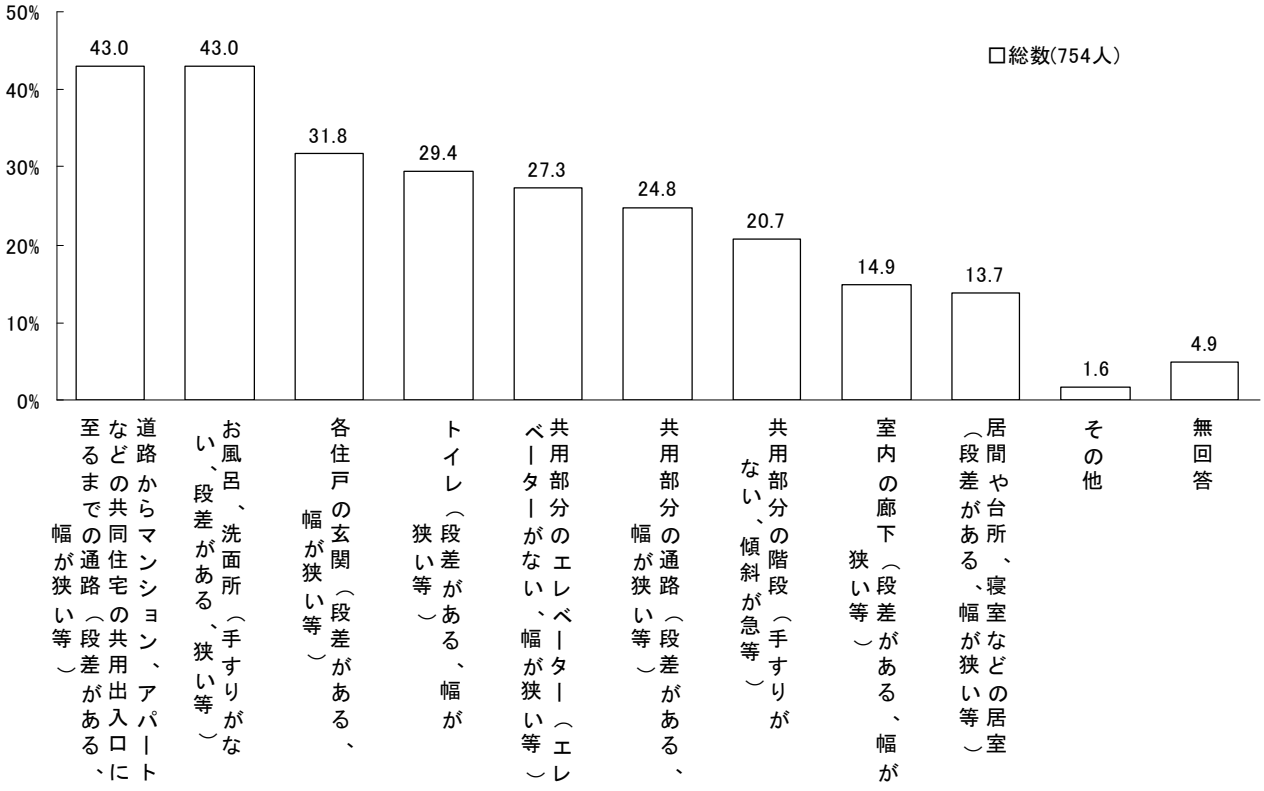
			総数	道路から住宅の玄関に至るまでの通路（段差がある、幅が狭い等）	住宅の玄関（段差がある、幅が狭い等）	室内の廊下（段差がある、幅が狭い等）	室内の階段（手すりがない、傾斜が急等）	居間や台所、寝室などの居室（段差がある、幅が狭い等）	お風呂、洗面所（手すりがない、段差がある、狭い等）	トイレ（段差がある、幅が狭い等）	その他	無回答
総数			100.0 (824)	50.8	50.6	28.5	32.9	18.1	38.1	26.0	1.7	4.7
世帯類型別	子供の有無	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (60)	55.0	48.3	16.7	33.3	13.3	31.7	20.0	－	8.3
		6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (742)	50.3	51.2	29.4	33.3	18.6	38.7	26.8	1.9	4.4
	要介護認定の有無	要介護認定を受けている人がいる世帯	100.0 (97)	56.7	62.9	29.9	27.8	25.8	39.2	29.9	1.0	5.2
		要介護認定を受けている人がいない世帯	100.0 (699)	50.1	48.9	28.2	34.3	17.0	38.3	26.2	1.7	4.6
	手帳の有無	障害者手帳所持者がいる世帯	100.0 (108)	51.9	53.7	32.4	33.3	22.2	54.6	30.6	4.6	2.8
		障害者手帳所持者がいない世帯	100.0 (699)	50.9	50.5	28.3	32.8	17.6	35.5	25.5	1.3	4.9

（４）現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕

「道路から共同住宅の出入口に至るまでの道路」「お風呂、洗面所」の割合が高く、それぞれ約４割

共同住宅でバリアを感じるところが「ある」と答えた人（754 人）に、バリアを感じる箇所を聞いたところ、「道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」と「お風呂、洗面所」の割合が、それぞれ 43.0％となっている。（図Ⅱ-3-3）

図Ⅱ-3-3　現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕



（５）現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－性・年齢階級別

50～60 代は、「お風呂、洗面所」の割合が高く、女性は 5 割超

共同住宅のバリアの箇所を性・年齢階級別にみると、「お風呂、洗面所」の割合は、男性 50～60 代では約 5 割（50 代 48.9%、60 代 51.5%）、女性 50～60 代では 5 割超（50 代 60.5%、60 代 58.1%）となっている。（表Ⅱ-3-6）

表Ⅱ-3-6　現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－性・年齢階級別

	総数	道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路（段差がある、幅が狭い等）	共用部分の通路（段差がある、幅が狭い等）	共用部分の階段（手すりがない、傾斜が急等）	共用部分のエレベーター（エレベーターがない、幅が狭い等）	各住戸の玄関（段差がある、幅が狭い等）	室内の廊下（段差がある、幅が狭い等）	居間や台所、寝室などの居室（段差がある、幅が狭い等）	お風呂、洗面所（手すりがない、段差がある、狭い等）	トイレ（段差がある、幅が狭い等）	その他	無回答
総数	100.0 (754)	43.0	24.8	20.7	27.3	31.8	14.9	13.7	43.0	29.4	1.6	4.9
男	100.0 (292)	45.5	26.7	21.9	30.1	29.8	15.4	12.0	41.4	25.7	1.4	5.1
20～29歳	100.0 (25)	36.0	36.0	40.0	36.0	20.0	12.0	4.0	32.0	16.0	－	8.0
30～39歳	100.0 (58)	55.2	44.8	31.0	39.7	24.1	8.6	13.8	32.8	17.2	1.7	1.7
40～49歳	100.0 (48)	52.1	25.0	18.8	25.0	33.3	16.7	8.3	29.2	10.4	2.1	2.1
50～59歳	100.0 (45)	42.2	20.0	11.1	31.1	37.8	28.9	17.8	48.9	28.9	2.2	8.9
60～69歳	100.0 (68)	51.5	19.1	19.1	32.4	32.4	16.2	14.7	51.5	32.4	1.5	2.9
70～79歳	100.0 (35)	22.9	22.9	17.1	20.0	20.0	11.4	5.7	51.4	45.7	－	8.6
80歳以上	100.0 (13)	38.5	7.7	23.1	7.7	46.2	7.7	15.4	38.5	38.5	－	15.4
（再掲）65歳以上	100.0 (76)	34.2	19.7	19.7	25.0	28.9	9.2	9.2	51.3	35.5	－	7.9
女	100.0 (462)	41.3	23.6	19.9	25.5	33.1	14.5	14.7	43.9	31.8	1.7	4.8
20～29歳	100.0 (53)	41.5	32.1	18.9	37.7	26.4	11.3	13.2	28.3	17.0	1.9	3.8
30～39歳	100.0 (98)	42.9	20.4	24.5	34.7	26.5	12.2	13.3	38.8	30.6	－	1.0
40～49歳	100.0 (96)	44.8	18.8	19.8	24.0	39.6	14.6	14.6	35.4	29.2	3.1	6.3
50～59歳	100.0 (81)	43.2	24.7	21.0	21.0	39.5	21.0	19.8	60.5	34.6	3.7	3.7
60～69歳	100.0 (86)	37.2	26.7	19.8	23.3	31.4	16.3	18.6	58.1	45.3	－	3.5
70～79歳	100.0 (38)	36.8	26.3	10.5	7.9	36.8	10.5	5.3	39.5	26.3	－	10.5
80歳以上	100.0 (9)	33.3	11.1	11.1	－	22.2	－	－	22.2	22.2	11.1	33.3
（再掲）65歳以上	100.0 (87)	35.6	27.6	13.8	13.8	32.2	10.3	10.3	46.0	39.1	1.1	9.2

（６）現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕
－世帯類型（6 歳未満の子供、要介護認定、障害者手帳所持者の有無）別

要介護認定を受けている人がいる世帯は、「各住戸の玄関」の割合が高く、約 5 割

共同住宅でバリアを感じる箇所を世帯類型別にみると、「要介護認定を受けている人がいる世帯」では、「各住戸の玄関」の割合が 51.9%と最も高く、いない世帯（30.2%）に比べて、21.7 ポイント高くなっている。（表Ⅱ-3-7）

表Ⅱ-3-7　現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕
－世帯類型（6 歳未満の子供、要介護認定、障害者手帳所持者の有無）別

			総数	道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路（段差がある、幅が狭い等）	共用部分の通路（段差がある、幅が狭い等）	共用部分の階段（手すりがない、傾斜が急等）	共用部分のエレベーター（エレベーターがない、幅が狭い等）	各住戸の玄関（段差がある、幅が狭い等）	室内の廊下（段差がある、幅が狭い等）	居間や台所、寝室などの居室（段差がある、幅が狭い等）	お風呂、洗面所（手すりがない、段差がある、狭い等）	トイレ（段差がある、幅が狭い等）	その他	無回答
総数			100.0 (754)	43.0	24.8	20.7	27.3	31.8	14.9	13.7	43.0	29.4	1.6	4.9
世帯類型別	子供の有無	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (155)	49.7	25.2	20.0	32.3	21.3	6.5	9.0	27.1	16.1	－	1.9
		6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (589)	40.9	24.6	21.1	26.1	34.8	17.3	14.9	47.7	33.3	2.0	5.8
	要介護認定の有無	要介護認定を受けている人がいる世帯	100.0 (52)	42.3	26.9	30.8	19.2	51.9	23.1	19.2	48.1	42.3	3.8	9.6
		要介護認定を受けている人がいない世帯	100.0 (681)	42.3	25.0	20.0	28.5	30.2	14.7	13.4	43.2	28.8	1.3	4.6
	手帳の有無	障害者手帳所持者がいる世帯	100.0 (78)	46.2	30.8	17.9	17.9	39.7	14.1	15.4	44.9	34.6	2.6	6.4
		障害者手帳所持者がいない世帯	100.0 (650)	42.6	24.3	21.1	28.0	30.8	14.9	14.0	43.1	29.4	1.5	4.9

第４章　まちの中での情報提供

１　まちの中での情報提供

（１）まちの中での案内標示等の整備状況に関する意識－性、年齢階級、地域別

「整備されている」と思う人と「やや整備されている」と思う人を合わせた割合が、約７割

まちの中での案内標示等の整備状況に関する意識を性、年齢階級、地域別にみると、いずれも「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合は、約７割となっている。（表Ⅱ-4-1）

表Ⅱ-4-1　まちの中での案内標示等の整備状況に関する意識－性、年齢階級、地域別

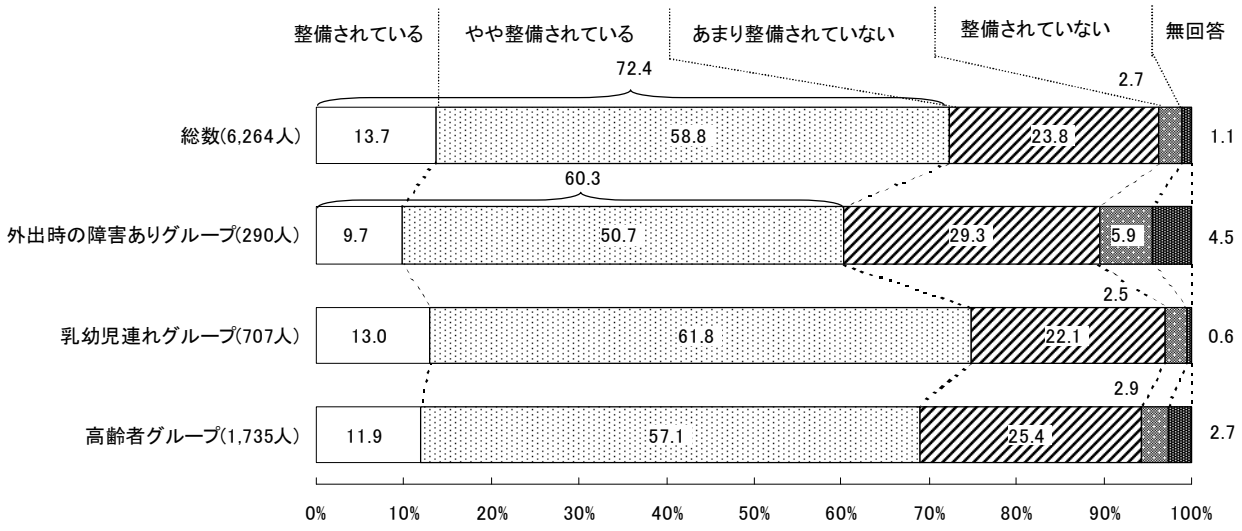
		総数	整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	整備されていない	無回答
総数		100.0 (6,264)	13.7	58.8	23.8	2.7	1.1
性別	男	100.0 (2,962)	14.8	57.4	23.6	3.2	0.9
	女	100.0 (3,302)	12.6	60.0	23.9	2.3	1.2
年齢階級別	20～29歳	100.0 (624)	15.2	59.9	21.2	3.4	0.3
	30～39歳	100.0 (992)	16.7	62.1	19.0	1.9	0.3
	40～49歳	100.0 (1,161)	15.2	59.1	22.7	2.9	0.2
	50～59歳	100.0 (1,052)	12.0	58.9	26.2	2.5	0.4
	60～69歳	100.0 (1,299)	11.1	58.4	26.3	2.6	1.7
	70～79歳	100.0 (835)	13.1	56.3	25.0	3.2	2.4
	80歳以上	100.0 (296)	13.2	52.4	26.7	3.0	4.7
	(再掲)65歳以上	100.0 (1,735)	11.9	57.1	25.4	2.9	2.7
地域別	区部	100.0 (3,929)	13.5	59.3	23.3	2.8	1.1
	区中央部	100.0 (346)	13.3	59.5	24.0	2.0	1.2
	区南部	100.0 (487)	14.0	61.4	20.9	2.1	1.6
	区西南部	100.0 (527)	14.2	58.3	23.0	3.4	1.1
	区西部	100.0 (407)	14.7	54.8	26.5	1.7	2.2
	区西北部	100.0 (881)	12.7	59.9	23.4	3.2	0.8
	区東北部	100.0 (603)	14.8	59.4	22.4	3.3	0.2
	区東部	100.0 (678)	12.1	60.0	23.7	2.9	1.2
	市・町・村部	100.0 (2,335)	13.9	58.0	24.5	2.6	1.0
	西多摩	100.0 (333)	11.1	57.4	26.4	3.0	2.1
	南多摩	100.0 (757)	12.3	58.1	25.0	3.3	1.3
	北多摩西部	100.0 (236)	12.7	57.2	28.0	1.3	0.8
	北多摩南部	100.0 (577)	16.1	59.1	22.4	2.1	0.3
	北多摩北部	100.0 (432)	16.4	57.2	23.4	2.3	0.7

（２）まちの中での案内標示等の整備状況に関する意識－外出時グループ別

「外出時の障害ありグループ」は、「整備されている」と思う人と「やや整備されている」と思う人を合わせた割合が、総数に比べて低い

まちの中での案内標示等の整備状況に関する意識を外出時グループ別にみると、「外出時の障害ありグループ」は、「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合は 60.3％と、総数に比べて 12.1 ポイント低くなっている。（図Ⅱ-4-1）

図Ⅱ-4-1　まちの中での案内標示等の整備状況に関する意識－外出時グループ別



（３）まちの中の案内標示等を整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕

－性、年齢階級、地域別

「わかりやすい場所に設置したり、数を増やす」の割合が高く、6 割超

特に力を入れてもらいたいものを性、年齢階級、地域別にみると、20～60 代では、「わかりやすい場所に設置したり、数を増やす」の割合が最も高くなっている。

65 歳以上では、「大きい文字で標示する」が 65.4%と、総数に比べて、8.6 ポイント高くなっている。（表Ⅱ-4-2）

表Ⅱ-4-2　まちの中の案内標示等を整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕

－性、年齢階級、地域別

		総数	絵で標示する	大きい文字で標示する	視覚障害者（色覚障害を含む）が、混同しやすい色の組み合わせを避け、絵や文字などを併用し標示する	必要な情報が伝わりやすいように整理する	複数の言語で標示する	わかりやすい場所に設置したり、数を増やす	内容を頻繁に更新するなど、常に新しい情報を標示する	その他	無回答
総数		100.0 (1,659)	28.3	56.8	30.7	41.6	12.9	66.6	26.0	3.9	0.8
性別	男	100.0 (795)	29.4	52.7	29.9	42.1	14.1	65.7	24.7	4.8	0.4
	女	100.0 (864)	27.3	60.5	31.5	41.1	11.8	67.5	27.2	3.1	1.2
年齢階級別	20～29歳	100.0 (153)	31.4	51.0	28.8	46.4	15.0	66.0	32.7	1.3	0.7
	30～39歳	100.0 (207)	25.6	46.9	26.1	42.5	12.1	69.6	21.7	5.8	1.0
	40～49歳	100.0 (297)	28.3	49.5	34.0	43.8	16.8	60.6	28.3	6.1	－
	50～59歳	100.0 (302)	32.5	57.3	39.4	39.4	11.6	71.2	31.1	1.3	0.3
	60～69歳	100.0 (375)	27.5	60.3	29.1	41.9	12.3	68.0	23.7	2.9	0.8
	70～79歳	100.0 (236)	28.4	68.6	28.4	41.1	11.4	64.8	23.3	5.9	1.7
	80歳以上	100.0 (88)	19.3	65.9	17.0	30.7	9.1	64.8	15.9	4.5	2.3
	（再掲）65歳以上	100.0 (491)	26.5	65.4	26.1	38.7	11.4	65.6	21.8	4.7	1.4
地域別	区部	100.0 (1,026)	27.7	55.8	30.5	41.4	13.9	67.6	27.2	3.4	1.0
	区中央部	100.0 (90)	36.7	45.6	25.6	40.0	20.0	71.1	26.7	6.7	－
	区南部	100.0 (112)	26.8	50.9	31.3	47.3	10.7	67.9	35.7	1.8	－
	区西南部	100.0 (139)	20.9	61.9	36.0	42.4	16.5	66.9	23.7	5.8	－
	区西部	100.0 (115)	25.2	54.8	22.6	35.7	12.2	73.9	32.2	1.7	3.5
	区西北部	100.0 (234)	26.1	56.0	32.5	42.3	13.2	66.7	25.2	3.8	1.3
	区東北部	100.0 (155)	32.9	61.3	28.4	42.6	12.3	67.1	20.6	1.3	0.6
	区東部	100.0 (181)	28.2	54.7	32.6	39.2	14.4	64.1	29.8	3.3	1.1
	市・町・村部	100 (633)	29.4	58.5	31.1	41.9	11.2	64.9	24.0	4.7	0.5
	西多摩	100.0 (98)	35.7	61.2	26.5	40.8	9.2	63.3	22.4	7.1	2.0
	南多摩	100.0 (214)	30.4	64.5	26.6	37.4	9.8	64.5	22.9	3.7	－
	北多摩西部	100.0 (69)	31.9	49.3	37.7	49.3	15.9	66.7	36.2	4.3	－
	北多摩南部	100.0 (141)	22.7	52.5	32.6	41.1	12.8	64.5	22.0	6.4	0.7
	北多摩北部	100.0 (111)	28.8	57.7	37.8	47.7	10.8	66.7	22.5	2.7	－

（４）まちの中の案内標示等を整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕
－外出時の障害の有無（視覚・聴覚・肢体・内部・その他）別

いずれの障害でも、「大きい文字で標示する」の割合が最も高い

特に力を入れてもらいたいものを外出時の障害の有無別にみると、いずれの障害でも、「大きい文字で標示する」の割合が最も高くなっている。（表Ⅱ-4-3）

表Ⅱ-4-3　まちの中の案内標示等を整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕
－外出時の障害の有無（視覚・聴覚・肢体・内部・その他）別

	総数	絵で標示する	大きい文字で標示する	視覚障害者（色覚障害を含む）が、混同しやすい色の組み合わせを避け、絵や文字などを併用し標示する	必要な情報が伝わりやすいように整理する	複数の言語で標示する	わかりやすい場所に設置したり、数を増やす	内容を頻繁に更新するなど、常に新しい情報を標示する	その他	無回答
総数	100.0 (1,659)	28.3	56.8	30.7	41.6	12.9	66.6	26.0	3.9	0.8
外出時に何らかの障害がある	100.0 (102)	31.4	62.7	30.4	34.3	14.7	56.9	24.5	4.9	1.0
視覚	100.0 (30)	20.0	60.0	30.0	30.0	16.7	36.7	26.7	13.3	－
聴覚	100.0 (35)	31.4	65.7	20.0	37.1	14.3	60.0	31.4	2.9	－
肢体	100.0 (73)	30.1	61.6	31.5	37.0	16.4	56.2	21.9	5.5	1.4
内部	100.0 (41)	26.8	73.2	22.0	26.8	17.1	56.1	24.4	9.8	－
その他	100.0 (54)	27.8	64.8	27.8	38.9	14.8	55.6	22.2	3.7	1.9
外出時に障害がない	100.0 (1,543)	28.1	56.2	30.8	41.9	12.8	67.3	25.9	3.7	0.8